

## ■財政健全化指標関係 将来負担比率の状況（その1）

（単位：千円）

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	備 考
将来負担額 ①～⑧の合計 A		68,716,222	69,636,952	△ 920,730	
地方債の現在高	一般会計 ①	35,381,045	36,695,023	△ 1,313,978	
債務負担行為に基づく支出予定額	丹後地区土地開発公社分	0	0	0	
	老人福祉施設等償還補助金分	0	0	0	
	計 ②	0	0	0	
公営企業債等繰入見込額	水道事業会計	3,755,834	3,669,299	86,535	
	下水道事業会計	20,867,163	20,706,746	160,417	
	病院事業会計	4,223,160	4,187,518	35,642	
	市民太陽光発電所事業特別会計	0	0	0	一般会計からの繰入がないためゼロ
	国民健康保険直営診療所事業特別会計	173,133	168,292	4,841	
	介護サービス事業特別会計	157,497	92,637	64,860	
	計 ③	29,176,787	28,824,492	352,295	
一部事務組合等負担見込額	住宅新築資金等貸付事業管理組合 ④	0	0	0	
退職手当負担見込額	一般会計等対象職員	4,430,492	4,421,572	8,920	R4：596人、R3：615人
	特別職	25,136	15,234	9,902	
	組合積立金控除額	△ 297,238	△ 319,369	22,131	
	計 ⑤	4,158,390	4,117,437	40,953	
設立法人の負債額等負担見込額	地方道路公社	0	0	0	
	土地開発公社	0	0	0	
	第三セクター等	0	0	0	
	計 ⑥	0	0	0	
連結実質赤字額	当該年度連結実質赤字額 ⑦	0	0	0	
組合等連結実質赤字額負担見込額	京都市町村職員退職手当組合	0	0	0	組合等の決算が黒字のためゼロ
	京都府後期高齢者医療広域連合	0	0	0	//
	京都府住宅新築資金等貸付事業管理組合	0	0	0	//
	京都府自治会館管理組合	0	0	0	//
	京都市町村議会議員公務災害補償等組合	0	0	0	//
	京都地方税機構	0	0	0	//
	計 ⑧	0	0	0	

## ■財政健全化指標関係 将来負担比率の状況（その2）

（単位：千円）

区 分		令和4年度	令和3年度	増 減	備 考
<b>充当可能財源等</b>		<b>49,492,637</b>	<b>49,789,434</b>	<b>△ 296,797</b>	
⑨～⑪の合計 B					
充当可能基金	一般会計基金（地域振興基金等を除く）	7,618,616	6,909,654	708,962	
	土地開発基金	12,279	12,279	0	現金分のみ
	国民健康保険事業基金	498,406	5,367	493,039	
	介護給付費準備基金	621,352	481,195	140,157	
	介護サービス事業基金	297	297	0	
	国民健康保険高額療養費資金貸付基金	32,128	32,128	0	現金分のみ
	計 ⑨	8,783,078	7,440,920	1,342,158	
充当可能特定歳入	ふるさと融資貸付金元金償還金	11,352	84,972	△ 73,620	
	市営住宅使用料	84,411	60,619	23,792	
	都市計画税（公債費充当分）	0	0	0	
	計 ⑩	95,763	145,591	△ 49,828	
基準財政需要額算入見込額	公債費残高に対する交付税算入額 ⑪	40,613,796	42,202,923	△ 1,589,127	
<b>標準財政規模</b>		<b>20,609,996</b>	<b>20,961,069</b>	<b>△ 351,073</b>	
C					
標準財政規模	標準税収入額等	6,804,763	6,590,055	214,708	
	普通交付税額	13,591,361	13,584,736	6,625	
	臨時財政対策債	213,872	786,278	△ 572,406	
<b>算入公債費</b>		<b>4,442,598</b>	<b>4,434,063</b>	<b>8,535</b>	
D					
算入公債費	災害復旧費等	3,193,890	3,207,853	△ 13,963	
	災害復旧費等（準元利償還金分）	280,075	283,686	△ 3,611	特別会計等の公債費分
	事業費補正により算入された公債費	85,776	91,145	△ 5,369	
	事業費補正による算入公債費（準元利償還金分）	645,150	621,799	23,351	特別会計等の公債費分
	密度補正により算入された元利償還金	7,653	6,828	825	
	密度補正により算入された準元利償還金	230,054	222,752	7,302	特別会計等の公債費分

### ◆将来負担比率の算式

<分子>	将来負担額 A	－	充当可能財源等 B	$\frac{\alpha}{\beta}$	19,223,585	19,847,518	△ 623,933	
<分母>	標準財政規模 C	－	算入公債費 D	$\beta$	16,167,398	16,527,006	△ 359,608	
将来負担比率（ $\alpha/\beta$ ）					118.9%	120.0%	△ 1.1% 以内	